

■ 登録事項変更届・書換え交付申請必要書類

*「氏名」の変更(改姓・字体変更、旧姓・通称名併記など)をされる方

*すべてカード型の免許証明書になります。

	申請書等名	注意事項
1	登録事項変更届出書	この2種類とも必要です。 * 免許証の原本を紛失されている場合は、「書換え交付申請書」ではなく「再交付申請書」になります。
2	書換え交付申請書	
3	建築士住所等の届出	・勤務先：建築士事務所登録されている勤務先の場合は、その事務所の開設者の名前も記入して下さい。
4	建築士免許証明書写真票	
5	証明写真 2枚	<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月以内に撮影のもの ・無帽・無背景・正面上 3 分身・縦 45 mm ×横 35 mm ・本人が確認できる証明写真で、同じものを 2 枚。一枚は「申請書」、もう一枚は「写真票」に貼付。 ・申請者自身でプリントする場合は、「写真プリント用の用紙」に印刷したものを。 ・この写真がそのまま免許証に転写されます。なるべく写りの良いものを選んでください。
6	申請手数料払込証明書 (ATMでも可)	<p>申請手数料：5,900 円 振込先：広島銀行 大手町支店 普通 3286894 (公社) 広島県建築士会</p> <p>※必ず申請者名で払い込んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・領収書の原本を「2. 書換え交付申請書」に貼付。 必要な方は、ご自分でコピーを取っておいて下さい。 ・振込手数料はご負担下さい。
7	住民票の写し(原本)	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーの記載がないもの ・発行の日から6ヶ月以内のもの・発行の日から6ヶ月以内のもの ・外国籍の方の場合は、住所地の市区町村で発行している「住民票の写し(国籍の記載を含む)」(原本・6ヶ月以内に発行されたもの)が必要書類となりました。 <p><ご注意> 市区町村の発行した「住民票の写し」の複写、または「在留カード」及び「特別永住者カード」の複写では申請を受けられません。</p>
	旧姓・通称名併記の確認書類	<p>旧姓・通称名併記を希望する方のみ旧姓・通称名が記載されている、下記のいずれかをお持ちください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民票の写し(上記3と同一でも可能) ・マイナンバーカードのコピー(マイナンバーが見えないようにカードカバーをした状態でコピーしてください。) ・戸籍謄本(抄本) <p>※住民票の写し、マイナンバーカードは旧姓・通称名併記の手続きを経て旧氏欄に旧姓、通称名欄に通称名が入っているものに限りです。</p>
8	二級・木造建築士免許証の原本とコピー(1枚)	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず原本とコピー両方を持参下さい。 ・原本を失くされている場合は、「再交付申請」になりますので、「再交付

		申請」を参照して下さい。
9	本人確認ができる公的な身分証明書の コピー (対面申請の場合は、原本も提示)	<p><1点でよい書類> 運転免許証、パスポート、マイナンバーカード(通知カードは不可)、宅地建物取引士証等</p> <p><2点必要な書類(AとBから1点ずつ又はAから2点)> A・健康保険・国民健康保険・共済組合員証・国民年金、厚生年金、共済年金手帳(証書)等 B・会社等の身分証明書(写真付きのもの)等</p> <p>【注意事項】 ※二級・木造建築士免許証明書は、本人確認書類として使用できません。 ※鮮明に複写してください。顔写真が不鮮明等の場合は、再提出をお願いすることがあります。 ※マイナンバーカードを本人確認ができる公的な身分証明書として使用する際は、表面のみコピーしてください。(マイナンバー法 第19条より、マイナンバーカードの裏面は、マイナンバーを利用することが法律上認められた手続き以外では、コピーを取る事ができません。) ※健康保険証等のコピーを本人確認書類として提出する場合、被保険者記号・番号や保険者番号等を黒色でマスキングしてください。 ※介護保険被保険者証はマスキングの必要はありません。</p>
10	法定講習受講修了証(二級・木造建築士定期講習・管理建築士講習)のコピー	法定講習受講履歴(二級・木造建築士定期講習・管理建築士講習)の記載を希望する方は、管理建築士講習未受講者を除き、建築士定期講習修了証(直近分)のコピーと管理建築士講習修了証のコピーの2枚を提出してください。

■ 交付時必要書類

* 免許証明書が出来ましたら、交付通知ハガキが届きますので、以下のものを揃えて、交付を受けて下さい。

1	交付通知ハガキ	
2	申請受付書	申請時にお渡しした受付番号が記された書類
3	二級・木造建築士免許証の原本	原則引換になります。A4 (B5) 判免許証を持っておかれたい場合は、『無効印』を押印することによって可能になります。
4	印鑑	認印で結構です。
5	本人確認ができる公的な身分証明書	上記必要書類「7」の欄参照。

二級 木造 建築士登録事項変更届出書			
私は、次のとおり登録事項に変更がありましたので、住民票を添えて届け出ます。			
平成 21 年 4 月 11 日			
届出人 (住所) 〒730-0052 広島市中区千田町 3 - 〇 - 〇			
氏名 <u>建築 太郎</u> 印			
広島県指定登録機関 公益社団法人広島県建築士会会長 殿			
ふりがな 氏名	けんちく たろう 建築 太郎	性別	男 ・ 女
生年月日	大 昭 42 年 6 月 12 日 平		
二級 木造 建築士 登録番号	広島県 第 12345 号	登録 年月日	昭和 63 年 3 月 1 日 平成
登 録 事 項	変更前	士会 太郎	
	変更後	建築 太郎	
	変更理由	婚姻のため	
	変更年月日	平成21年3月20日	

記入例

二級 木造 建築士免許証書換え交付申請書			
私は、次の理由により、免許証又は免許証明書添えて免許証の書換え交付を申請します。			
平成 21 年 4 月 11 日			
届出人 (住所) 〒730-0052 広島市中区千田町 3 - 〇 - 〇			
氏名 <u>建築 太郎</u> 印			
広島県指定登録機関 公益社団法人広島県建築士会会長 殿			
ふりがな 氏名	けんちく たろう 建築 太郎	写 真 ・縦4.5cm・横3.5cm ・写真の裏面に氏名と 撮影年月日を記入の 上、貼付 ・このまま免許証に 転写されます。	
生 年 月 日	大 昭 42 年 6 月 12 日 平	性別	男 ・ 女
二級 木造 建築士 登録番号	広島県 第 12345 号	登録年月日	昭和 63 年 3 月 1 日 平成
申請理由	カード型への書き換え or 登録事項変更のため or 写真の変更 or 講習履歴の記載 など		
※手数料領収書 貼付欄			
*事務所用欄			
入力年月日	年 月 日	受付番号	

見出し	けんち	二級・木造建築士住所等の届出			届出日		平成21年4月11日	
		ふりがな	けんちく たろう			生年月日	42年6月12日	性別
	氏名	建築 太郎						
	本籍地の都道府県名	広島県						
	ふりがな	ひろしまし なかく せんだまち						
	住所	〒730-0052 広島市中区千田町3-0-0 △△コーポ501号 (電話) 082-244-XXXX						
	登録番号	広島県	二級	木造	第12345号	登録年月日	昭和63年3月1日	
	業務の種類	1. 建築設計 (2及び3を除く) 2. 構造設計 3. 設備設計 4. 積算 5. 工事監理又は工事の指導監督 6. 現場管理 7. 技能労務 8. 調査又は鑑定 9. 手続代理 10. 敷地選定等の企画 11. 研究又は教育 12. 行政 13. その他						
勤務先	名称	△△建築設計事務所 △△一郎						
	所在地	〒730-00XX 広島市中区XX町 0-0-0 (電話) 082-XXXX-XXXX						

- 【記入注意】1. 業務の種類及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事しているときに記入して下さい。
2. 業務種類欄は、該当する数字を○で囲んで下さい。2種以上の業務に従事しているときは、主に従事しているものを一つ○で囲んで下さい。
3. 建築士事務所に勤務しているときは、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記して下さい。
4. 見出し欄には、氏名の最初の3音をカナで記入して下さい。

建築士免許証明書写真票

広島県							
ふりがな	けんちく			たろう			
氏名	建	築		太	郎		
※登録番号	広島県 二級 木造 第0000号			写真貼付欄			
※登録年月日	昭和 63年3月1日			1. 申請前6ヶ月以内に撮影した無帽、正装、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりで貼付して下さい。 2. 貼付された写真は免許証に転写されます。			
備考	特別な字体である場合						

- 注意 ・写真(縦4.5cm・横3.5cm)は必ず申請書と同じものとして下さい。
・写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真として下さい。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用して下さい。
・氏名は楷書で省略せずにはっきり記載して下さい。
・戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体(新字体)を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとします。
なお、特別な字体である場合は、備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
・新規登録の場合は、※欄は記入しないで下さい。

*広島県建築士会使用欄		
交付年月日	写真番号	号